

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和3年10月15日

【四半期会計期間】 第28期第2四半期(自 令和3年6月1日 至 令和3年8月31日)

【会社名】 株式会社ブロッコリー

【英訳名】 BROCCOLI Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 高 橋 善 之

【本店の所在の場所】 東京都練馬区豊玉北五丁目14番6号

【電話番号】 03-5946-2811

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員コーポレート本部長 渡 邊 朋 浩

【最寄りの連絡場所】 東京都練馬区豊玉北五丁目14番6号

【電話番号】 03-6685-1366

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員コーポレート本部長 渡 邊 朋 浩

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                 | 第27期<br>第2四半期<br>累計期間             | 第28期<br>第2四半期<br>累計期間             | 第27期                              |
|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                               | 自 令和2年<br>3月1日<br>至 令和2年<br>8月31日 | 自 令和3年<br>3月1日<br>至 令和3年<br>8月31日 | 自 令和2年<br>3月1日<br>至 令和3年<br>2月28日 |
| 売上高 (千円)                           | 2,991,206                         | 3,211,424                         | 6,306,519                         |
| 経常利益 (千円)                          | 636,452                           | 130,336                           | 999,425                           |
| 四半期（当期）純利益 (千円)                    | 438,215                           | 47,186                            | 521,886                           |
| 持分法を適用した場合<br>の投資利益 (千円)           | —                                 | —                                 | —                                 |
| 資本金 (千円)                           | 2,361,275                         | 2,361,275                         | 2,361,275                         |
| 発行済株式総数 (株)                        | 8,747,642                         | 8,747,642                         | 8,747,642                         |
| 純資産額 (千円)                          | 9,664,028                         | 9,569,064                         | 9,749,222                         |
| 総資産額 (千円)                          | 11,112,744                        | 10,932,549                        | 10,977,369                        |
| 1株当たり四半期（当<br>期）純利益 (円)            | 50.10                             | 5.40                              | 59.66                             |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期<br>（当期）純利益 (円) | —                                 | —                                 | —                                 |
| 1株当たり配当額 (円)                       | —                                 | —                                 | 26.0                              |
| 自己資本比率 (%)                         | 87.0                              | 87.5                              | 88.8                              |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | 17,501                            | 386,676                           | 453,405                           |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | △3,195,298                        | △352,510                          | △3,486,241                        |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (千円)          | △227,303                          | △226,559                          | △229,305                          |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末（期末）残高 (千円)      | 3,478,706                         | 3,429,274                         | 3,621,667                         |

| 回次                                       | 第27期<br>第2四半期<br>会計期間             | 第28期<br>第2四半期<br>会計期間             |
|------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                                     | 自 令和2年<br>6月1日<br>至 令和2年<br>8月31日 | 自 令和3年<br>6月1日<br>至 令和3年<br>8月31日 |
| 1株当たり四半期純利益<br>又は1株当たり四半期純<br>損失 (△) (円) | 30.27                             | △1.58                             |

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

#### ①業績の状況

当社が属するエンターテインメント業界では、国内外のスマートフォンゲーム市場の成長・国内家庭用ゲーム市場のゆるやかな拡大傾向を背景に、ゲームコンテンツ市場と関連するキャラクター市場が世界的にも長期的に高成長が続くと見込まれておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動が停滞し、持ち直しの動きも見られますものの、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況下における、当第2四半期累計期間（自 令和3年3月1日 至 令和3年8月31日）の経営成績の概況は、以下のとおりであります。

まず、「うたの☆プリンスさまっ♪」におきましては、4月より全国のファミリーマートにて「うたの☆プリンスさまっ♪ Shining Live」コラボキャンペーンを開催。同月、株式会社 丸井グループ開催のイベント「PRINCE CAT -SPRING HAS COME-」を全国6カ所にて開催。6月には10周年を記念した「UTA☆PRI EXPO-10th Anniversary-」を池袋サンシャインシティにて開催いたしました。10周年を記念した当イベントでは、これまでの歴史を振り返る展示やステージ衣装展示の他、新作ミュージックビデオ3曲の上演も行い、皆様から温かいコメントを沢山頂戴いたしました。7月からは、原宿・名古屋・大阪・福岡にて夏季限定ショップ「SHINING STORE」を開催、緊急事態宣言が全国的に拡大する最中の開催となり、苦戦を強いられる運営となりましたが、当第2四半期累計期間の関連グッズの売上高・売上総利益は、前年を僅かに下回る数値で着地いたしました。

関連ゲームアプリ「うたの☆プリンスさまっ♪ Shining Live」の売上高・売上総利益につきましては、前年を下回る結果となりました。

関連CDは、3月にQUARTET NIGHTメンバーによるアイドルソング2作品を発売。6月には新作ミュージックビデオを収録した「うたの☆プリンスさまっ♪10th Anniversary CD」を発売。オリコン週間シングルランキング 2位にランクインいたしました。8月にはアイドル11人が送るオールスターCD第3弾「Shining All Star CD3」を発売し、オリコン週間シングルランキング 4 位にランクインすることが出来ました。これらの結果、関連CDの売上高・売上総利益は、前年の倍の数値を確保いたしました。

「ジャックジャンヌ」につきましては、3月にNintendo Switch™用ゲームソフト「ジャックジャンヌ」を発売。9月には音楽CD2作品を発売（うち1作品は発売元：株式会社 SCHOLE）する等、今後も更なるコンテンツの成長に向け新たな展開を図ってまいります。

他社ライセンスグッズにつきましては、昨年11月に株式会社 丸井グループ開催のイベント「呪術廻戦 limited shop -マルイ編-」にて呪術廻戦グッズを発売し大きな反響をいただき、当期に入りましても、大手コンビニエンスストア及びアニメイトを中心に取扱いが拡大いたしました。加えて他社イベントも徐々に開催され始めたこと等により、他社ライセンスグッズは前年を大幅に上回る売上高・売上総利益を確保いたしました。

トレーディングカードゲーム「Z/X -Zillions of enemy X-（ゼクス ジリオンズ オブ エネミー エックス）」は、4月に新システム「アルターブレイク」を搭載したブースターパック「極点超越編 進化＜アルターブレイク＞」を発売。当第2四半期におきましても、6月に「EXパック第27弾 ドラゴンカジノへようこそ!」、7月にブースターパック「極点超越編 幻想＜シルバーバレット＞」、8月に「EXパック第28弾 シークレット☆フェスティバル!!」を発売し、更に、通販では関連商品の発売点数強化を行いました結果、復調基調には入っておりますが、当第2四半期累計期間の売上高・売上総利益は前年を下回る結果となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、10周年記念イベント開催や新作ゲーム発売に伴う運営費・販促費を増加させたことから、944百万円（前年同期比44.7%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,211百万円（前年同期比7.4%増）となりましたが、営業利益は、116百万円（同81.2%減）、経常利益は130百万円（同79.5%減）となりました。四半期純利益につきましては、当第2四半期に一部着手していたゲームの開発中止を決定したことにより特別損失59百万円を計上いたしました結果、47百万円（同89.2%減）となりました。

## ②財政状態の分析

### （流動資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は7,851百万円で、前事業年度末に比べ402百万円減少しております。主な内容は、商品及び製品の増加130百万円、仕掛品の増加11百万円などの増加要因に対し、現金及び預金の減少192百万円、売掛金の減少142百万円、映像コンテンツの減少21百万円、その他の減少186百万円などの減少要因であります。

### （固定資産）

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は3,081百万円で、前事業年度末に比べ357百万円増加しております。主な内容は、無形固定資産の増加232百万円、投資その他の資産の増加153百万円などの増加要因に対し、有形固定資産の減少28百万円であります。

### （流動負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は1,255百万円で、前事業年度末に比べ122百万円増加しております。主な内容は、買掛金の増加111百万円、返品調整引当金の増加7百万円、賞与引当金の増加24百万円、その他の増加103百万円などの増加要因に対し、未払法人税等の減少124百万円などの減少要因であります。

### （固定負債）

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は108百万円で、前事業年度末に比べ13百万円増加しております。主な内容は、役員退職慰労引当金の増加26百万円などの増加要因に対し、退職給付引当金の減少12百万円であります。

### （純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は9,569百万円で、前事業年度末に比べ180百万円減少しております。これは、四半期純利益47百万円が計上された一方で、剰余金の配当227百万円が行われたことが主な要因であります。

## ③キャッシュ・フローの分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末と比べて192百万円減少し3,429百万円となりました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは386百万円の資金の増加（前年同四半期累計期間は17百万円の資金の増加）となりました。その主な内訳は、税引前四半期純利益の計上による70百万円、減価償却費46百万円、売上債権の減少額142百万円、仕入債務の増加額101百万円、賞与引当金の増加額24百万円、役員退職慰労引当金の増加額26百万円、ソフトウェア開発中止損の計上による59百万円、その他の増加額191百万円などのプラス要因と、たな卸資産の増加額125百万円、退職給付引当金の減少額12百万円、法人税等の支払額148百万円などのマイナス要因であります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは352百万円の資金の減少（前年同四半期累計期間は3,195百万円の資金の減少）となりました。その主な内訳は、定期預金の払戻による収入3,000百万円、貸付金の回収による収入4百万円などのプラス要因と、定期預金の預入による支出3,000百万円、無形固定資産の取得による支出350百万円、有形固定資産の取得による支出6百万円などのマイナス要因であります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは226百万円の資金の減少（前年同四半期累計期間は227百万円の資金の減少）となりました。その主な内訳は、配当金の支払額225百万円、リース債務の返済による支出1百万円であります。

## ④事業上及び財務上対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

⑤研究開発活動

当第2四半期累計期間における研究開発費の総額は21百万円で全て一般管理費に含まれております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### ① 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 20,000,000  |
| 計    | 20,000,000  |

###### ② 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(令和3年8月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(令和3年10月15日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容         |
|------|---------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 8,747,642                             | 8,747,642                       | 東京証券取引所<br>JASDAQ<br>(スタンダード)      | 単元株式数 100株 |
| 計    | 8,747,642                             | 8,747,642                       | —                                  | —          |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### ① 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### ② 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日       | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|-----------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 令和3年8月31日 | —                     | 8,747,642            | —              | 2,361,275     | —                    | 2,031,275           |

(5) 【大株主の状況】

令和3年8月31日現在

| 氏名又は名称                                                                                                 | 住所                                                                                                    | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>(自己株式を<br>除く。)の<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------------|
| 株式会社ハピネット                                                                                              | 東京都台東区駒形2丁目4-5                                                                                        | 2,600         | 29.72                                                 |
| 株式会社アニメイト                                                                                              | 東京都豊島区東池袋3丁目2-1                                                                                       | 680           | 7.77                                                  |
| 株式会社ブシロード                                                                                              | 東京都中野区中央1丁目38-1                                                                                       | 341           | 3.89                                                  |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD<br>AC ISG (FE-AC)<br>(常任代理人 株式会社三菱<br>UFJ銀行)                               | PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET<br>LONDON EC4A 2BB UNITED KINGDOM<br>(東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決済<br>事業部) | 151           | 1.73                                                  |
| NOMURA INTERNATIONAL PLC<br>A/C JAPAN FLOW<br>(常任代理人 野村證券株式<br>会社)                                     | 1 ANGEL LANE, LONDON, EC4R 3AB, UNITED<br>KINGDOM<br>(東京都中央区日本橋1丁目13-1)                               | 144           | 1.65                                                  |
| 野村證券株式会社                                                                                               | 東京都中央区日本橋1丁目13-1                                                                                      | 93            | 1.06                                                  |
| 株式会社日本カストディ銀行<br>(信託口)                                                                                 | 東京都中央区晴海1丁目8-12                                                                                       | 77            | 0.88                                                  |
| BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM<br>GCM CLIENT ACCTS M ILM FE<br>(常任代理人 株式会社三菱<br>UFJ銀行)                   | 2 KING EDWARD STREET, LONDON EC1A<br>1HQ UNITED KINGDOM<br>(東京都千代田区丸の内2丁目7-1 決済<br>事業部)               | 72            | 0.82                                                  |
| MSIP CLIENT SECURITIES<br>(常任代理人 モルガン・ス<br>タンレーMUFG証券株式会社)                                             | 25 CABOT SQUARE, CANARY WHARF, LONDON<br>E14 4QA, U.K.<br>(東京都千代田区大手町1丁目9-7 大手町<br>フィナンシャルシティ サウスタワー) | 68            | 0.78                                                  |
| CREDIT SUISSE AG, DUBLIN<br>BRANCH PRIME CLIENT ASS<br>ET EQUITY ACCOUNT<br>(常任代理人 クレディ・スイ<br>ス証券株式会社) | KILMORE HOUSE, PARK LANE, SPENCER<br>DOCK, DUBLIN 1 IRELAND DUBLIN1<br>(東京都港区六本木1丁目6番1号 泉ガー<br>デンタワー) | 64            | 0.73                                                  |
| 計                                                                                                      | —                                                                                                     | 4,294         | 49.09                                                 |



(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

令和3年8月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                  | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | —                       | —        | —  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                       | —        | —  |
| 議決権制限株式(その他)   | —                       | —        | —  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式<br>300 | —        | —  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>8,740,200       | 87,402   | —  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>7,142           | —        | —  |
| 発行済株式総数        | 8,747,642               | —        | —  |
| 総株主の議決権        | —                       | 87,402   | —  |

- (注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式72株が含まれております。  
2 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が800株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数8個が含まれております。

② 【自己株式等】

令和3年8月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称         | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|------------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社ブロッコリー | 東京都練馬区豊玉北<br>五丁目14番6号 | 300                  | —                    | 300                 | 0.00                               |
| 計                      | —                     | 300                  | —                    | 300                 | 0.00                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(令和3年6月1日から令和3年8月31日まで)及び第2四半期累計期間(令和3年3月1日から令和3年8月31日まで)に係る四半期財務諸表について、三優監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3. 四半期連結財務諸表について

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目からみて、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

## 1 【四半期財務諸表】

## (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

|            | 前事業年度<br>(令和3年2月28日) | 当第2四半期会計期間<br>(令和3年8月31日) |
|------------|----------------------|---------------------------|
| 資産の部       |                      |                           |
| 流動資産       |                      |                           |
| 現金及び預金     | 6,621,667            | 6,429,274                 |
| 売掛金        | 643,426              | 500,624                   |
| 商品及び製品     | 302,297              | 433,180                   |
| 仕掛品        | 367,801              | 378,916                   |
| 原材料及び貯蔵品   | 4,196                | 2,144                     |
| 映像コンテンツ    | 21,280               | 0                         |
| その他        | 295,862              | 109,467                   |
| 貸倒引当金      | △2,629               | △2,106                    |
| 流動資産合計     | 8,253,902            | 7,851,503                 |
| 固定資産       |                      |                           |
| 有形固定資産     |                      |                           |
| 建物         | 1,220,963            | 1,220,963                 |
| 減価償却累計額    | △308,403             | △330,823                  |
| 建物（純額）     | 912,559              | 890,139                   |
| 土地         | 907,414              | 907,414                   |
| その他        | 176,591              | 183,716                   |
| 減価償却累計額    | △121,126             | △134,690                  |
| その他（純額）    | 55,465               | 49,025                    |
| 有形固定資産合計   | 1,875,439            | 1,846,580                 |
| 無形固定資産     | 448,323              | 681,081                   |
| 投資その他の資産   |                      |                           |
| その他        | 401,703              | 555,383                   |
| 貸倒引当金      | △2,000               | △2,000                    |
| 投資その他の資産合計 | 399,703              | 553,383                   |
| 固定資産合計     | 2,723,467            | 3,081,045                 |
| 資産合計       | 10,977,369           | 10,932,549                |
| 負債の部       |                      |                           |
| 流動負債       |                      |                           |
| 買掛金        | 294,275              | 406,182                   |
| 未払法人税等     | 168,165              | 43,399                    |
| 返品調整引当金    | 82,182               | 89,331                    |
| 賞与引当金      | 74,274               | 98,859                    |
| その他        | 514,047              | 617,280                   |
| 流動負債合計     | 1,132,946            | 1,255,052                 |
| 固定負債       |                      |                           |
| 退職給付引当金    | 37,527               | 25,043                    |
| 役員退職慰労引当金  | 8,666                | 35,119                    |
| その他        | 49,006               | 48,269                    |
| 固定負債合計     | 95,199               | 108,432                   |
| 負債合計       | 1,228,146            | 1,363,485                 |

(単位：千円)

|              | 前事業年度<br>(令和3年2月28日) | 当第2四半期会計期間<br>(令和3年8月31日) |
|--------------|----------------------|---------------------------|
| 純資産の部        |                      |                           |
| 株主資本         |                      |                           |
| 資本金          | 2,361,275            | 2,361,275                 |
| 資本剰余金        | 2,066,627            | 2,066,627                 |
| 利益剰余金        | 5,319,043            | 5,138,800                 |
| 自己株式         | △781                 | △781                      |
| 株主資本合計       | 9,746,164            | 9,565,922                 |
| 評価・換算差額等     |                      |                           |
| その他有価証券評価差額金 | 3,058                | 3,141                     |
| 評価・換算差額等合計   | 3,058                | 3,141                     |
| 純資産合計        | 9,749,222            | 9,569,064                 |
| 負債純資産合計      | 10,977,369           | 10,932,549                |

(2) 【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

|             | (単位：千円)                                   |                                           |
|-------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
|             | 前第2四半期累計期間<br>(自 令和2年3月1日<br>至 令和2年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 令和3年3月1日<br>至 令和3年8月31日) |
| 売上高         | 2,991,206                                 | 3,211,424                                 |
| 売上原価        | 1,718,368                                 | 2,150,925                                 |
| 売上総利益       | 1,272,837                                 | 1,060,499                                 |
| 販売費及び一般管理費  | ※1 652,466                                | ※1 944,119                                |
| 営業利益        | 620,371                                   | 116,379                                   |
| 営業外収益       |                                           |                                           |
| 受取利息及び配当金   | 518                                       | 1,071                                     |
| 不動産賃貸料      | 37,963                                    | 34,843                                    |
| その他         | 1,456                                     | 1,709                                     |
| 営業外収益合計     | 39,938                                    | 37,624                                    |
| 営業外費用       |                                           |                                           |
| 支払利息        | 77                                        | 33                                        |
| 不動産賃貸費用     | 23,779                                    | 23,583                                    |
| その他         | —                                         | 50                                        |
| 営業外費用合計     | 23,857                                    | 23,667                                    |
| 経常利益        | 636,452                                   | 130,336                                   |
| 特別損失        |                                           |                                           |
| ソフトウェア開発中止損 | —                                         | 59,460                                    |
| 特別損失合計      | —                                         | 59,460                                    |
| 税引前四半期純利益   | 636,452                                   | 70,876                                    |
| 法人税等        | 198,237                                   | 23,689                                    |
| 四半期純利益      | 438,215                                   | 47,186                                    |

## (3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                         | 前第2四半期累計期間<br>(自 令和2年3月1日<br>至 令和2年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 令和3年3月1日<br>至 令和3年8月31日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                           |                                           |
| 税引前四半期純利益               | 636,452                                   | 70,876                                    |
| 減価償却費                   | 42,684                                    | 46,970                                    |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)        | 771                                       | △522                                      |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)        | 39,647                                    | 24,584                                    |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少)      | △19,000                                   | —                                         |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少)      | 13,184                                    | △12,484                                   |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)    | △989                                      | 26,453                                    |
| 返品調整引当金の増減額 (△は減少)      | △1,211                                    | 7,148                                     |
| 受取利息及び受取配当金             | △518                                      | △1,071                                    |
| 支払利息                    | 77                                        | 33                                        |
| ソフトウェア開発中止損             | —                                         | 59,460                                    |
| 売上債権の増減額 (△は増加)         | △185,383                                  | 142,801                                   |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)        | △352,322                                  | △125,061                                  |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)         | 251,609                                   | 101,926                                   |
| その他                     | △288,796                                  | 191,926                                   |
| 小計                      | 136,203                                   | 533,041                                   |
| 利息及び配当金の受取額             | 518                                       | 2,564                                     |
| 利息の支払額                  | △77                                       | △33                                       |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)    | △119,144                                  | △148,895                                  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 17,501                                    | 386,676                                   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                           |                                           |
| 有形固定資産の取得による支出          | △32,015                                   | △6,888                                    |
| 無形固定資産の取得による支出          | △168,336                                  | △350,041                                  |
| 貸付金の回収による収入             | 4,999                                     | 4,999                                     |
| 定期預金の預入による支出            | △3,000,000                                | △3,000,000                                |
| 定期預金の払戻による収入            | —                                         | 3,000,000                                 |
| その他                     | 53                                        | △580                                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △3,195,298                                | △352,510                                  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |                                           |                                           |
| 配当金の支払額                 | △225,699                                  | △225,431                                  |
| リース債務の返済による支出           | △1,604                                    | △1,127                                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | △227,303                                  | △226,559                                  |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)    | △3,405,101                                | △192,392                                  |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 6,883,807                                 | 3,621,667                                 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | ※1 3,478,706                              | ※1 3,429,274                              |

## 【注記事項】

(四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大については、今後の収束時期や影響の程度を予測することは困難な状況にありますが、当社においては、現在の状況から今後少なくとも一定期間は継続するものと仮定して、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、前事業年度末の仮定について重要な変更を行っておりませんが、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響には不確実性があり、将来における財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|              | 前第2四半期累計期間<br>(自 令和2年3月1日<br>至 令和2年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 令和3年3月1日<br>至 令和3年8月31日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 給料手当         | 128,549千円                                 | 137,624千円                                 |
| 広告宣伝費        | 51,368千円                                  | 229,518千円                                 |
| 賞与引当金繰入額     | 46,322千円                                  | 44,316千円                                  |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 1,926千円                                   | 26,453千円                                  |
| 貸倒引当金繰入額     | 771千円                                     | △522千円                                    |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|                  | 前第2四半期累計期間<br>(自 令和2年3月1日<br>至 令和2年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 令和3年3月1日<br>至 令和3年8月31日) |
|------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 現金及び預金勘定         | 6,478,706千円                               | 6,429,274千円                               |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | △3,000,000千円                              | △3,000,000千円                              |
| 現金及び現金同等物        | 3,478,706千円                               | 3,429,274千円                               |

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 令和2年3月1日 至 令和2年8月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日       | 効力発生日     | 配当の原資 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|-----------|-----------|-------|
| 令和2年5月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 227,429        | 26.00           | 令和2年2月29日 | 令和2年5月25日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 令和3年3月1日 至 令和3年8月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日       | 効力発生日     | 配当の原資 |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|-----------|-----------|-------|
| 令和3年5月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 227,429        | 26.00           | 令和3年2月28日 | 令和3年5月28日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はエンターテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                | 前第2四半期累計期間<br>(自 令和2年3月1日<br>至 令和2年8月31日) | 当第2四半期累計期間<br>(自 令和3年3月1日<br>至 令和3年8月31日) |
|-------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり四半期純利益       | 50円10銭                                    | 5円40銭                                     |
| (算定上の基礎)          |                                           |                                           |
| 四半期純利益(千円)        | 438,215                                   | 47,186                                    |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | —                                         | —                                         |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 438,215                                   | 47,186                                    |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 8,747,270                                 | 8,747,270                                 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

令和3年10月14日

株式会社 ブロッコリー  
取締役会 御中

三優監査法人  
東京事務所

指 定 社 員  
業務執行社員

公認会計士 古 藤 智 弘

指 定 社 員  
業務執行社員

公認会計士 齋 藤 浩 史

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ブロッコリーの令和3年3月1日から令和4年2月28日までの第28期事業年度の第2四半期会計期間（令和3年6月1日から令和3年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（令和3年3月1日から令和3年8月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ブロッコリーの令和3年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 四半期財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。